



いちかわみさと

議会だより

第65号

2021年11月1日発行



感染防止に努めながらのコロナ禍での市川南中学校学園祭（写真撮影時のみマスクを外しました）

令和3年
9月定例会

山梨県市川三郷町

● 条例の改正 他	2
● 令和3年度一般会計補正予算	3
● 令和2年度決算	4～5
● 教育委員会評価	6
● 令和2年度新型コロナ対応臨時交付金事業	7
町移住定住施策状況	7
● 常任委員会報告	8～9
● 町政を問う 一般質問4議員	10～13
● 組合議会の報告	14
● 審議結果・討論	15
● みんなのページ	16

補正前総額	94億7857万円	令和3年度 一般会計補正予算 (万円未満は四捨五入)
歳入歳出補正額	4億2224万円	
補正後総額	99億 81万円	

歳入の主な補正の内訳

地方交付税	+2億3745万円	繰越金	+2億 241万円
国庫支出金	+5655万円	諸収入	+1億 434万円
繰入金	△2億2636万円	(スポーツくじ助成金、商品券販売収入ほか)	
(うち 財政調整基金繰入金等 特別会計繰入金)	(△2億3925万円 +1289万円)	町債	+4474万円

歳出の主な補正の内訳

商 工 費	衛生費
地域活性化商品券事業補助金	ワクチン接種事業費委託料
+1億5500万円	+5166万円
地域活性化商品券事業委託料	農林水産業費
+649万円	有害獣防除資機材補助金
歌舞伎文化公園空調設備	+40万円
改修工事費	土 木 費
+2698万円	狭あい道路工事費
観光資源多言語案内看板	+300万円
設置工事費	教 育 費
+337万円	新自治公民館建設工事費
総 務 費	+6415万円
地域商店応援キャッシュレス	三珠農村広場夜間照明設備
決済事業負担金	LED化工事費
+1195万円	+4000万円
ホームページ緊急防災用ページ	民生費
作成委託料	国民健康保険特別会計繰出金
+70万円	+3260万円
地域おこし協力隊	
起業・事業継承支援補助金	
+100万円	
町議会議員補欠選挙費	
+809万円	

*繰入金…会計の収入不足を補うために、他の会計や積立金（基金）から充てられる資金。
*繰出金…主に一般会計から特別会計に対して、不足を補うために支出する資金。
*金額の+表示は予算の増額。△表示は予算の減額。

●地域活性化商品券事業	●地域商店応援キャッシュレス決済事業
全町民に一人1冊額面1万円分の商品券を5000円で販売します。	PayPay(ペイペイ)の利用者に購入金額の30%をポイント還元します。
1. 役場から世帯ごとに引換券が届きます。	1. 実施期間は2月～3月の予定です。
2. 引換券を持って、町内の郵便局の窓口で商品券を購入します。	2. 対象店舗は、町内および中央市内のペイペイ対応店舗です。
3. 町内の対象店舗で有効期間内の利用ができます。	3. 還元ポイントは1回最大3,000円相当、毎月最大20,000円相当が上限です。
4. 有効期間は11月8日～1月15日です。	

久保眞一町長及び秋山詔樹議員が官製談合防止法違反の容疑で9月17日に逮捕されるという事態が発生しました。これにより町政及び町議会に対する町民の信頼を著しく失墜させたことは誠に遺憾であり、議会としても町政の監視機能の役割を十分に果たすことができなかったことを町民の皆様にお詫び申し上げます。	市川三郷町議会議長 笠井雄一	久保町長より10月4日付で辞職届が、秋山詔樹議員より10月5日付で議員辞職願がそれぞれ議長あてに提出され、受理されました。	令和3年第1回臨時会は10月8日に開催され、左記2案件がいずれも原案どおり同意、可決されました。	●町長久保眞一君の退職 ・久保眞一町長の辞職届への同意	●町長、教育長の給与及び旅費条例の改正 刑事事件に関して逮捕等が生じたときは給料の支給を一時差し止め、有罪判決が確定したときは支給しない
--	-------------------	---	--	--------------------------------	---

令和3年第3回(9月)定例会は、9月2日から15日までの14日間(予備日・休会日含む)にわたり開催されました。今定例会では、報告、承認、条例の制定・改正、令和3年度一般会計・特別会計補正予算、令和2年度決算認定など25件が提出され、いずれも原案のとおり承認、可決、同意されました。また、請願1件が提出され採択となりました。	条例の制定・改正	●手数料条例の改正(専決処分) ・個人番号カード再発行手数料を廃止 《1件につき800円→0円》	●過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例制定 過疎地域自立促進特別措置法(旧過疎法)が令和3年3月に期限を迎え、新たに制定された「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」(新過疎法)の施行に伴うもの。 【課税内容】 固定資産税の課税減免 【業種要件】 製造業、情報サービス業等(新規追加)、農林水産物等販売業、旅館業 【対象要件】 家屋及び償却資産の新築、改築、修繕等(一定条件に限定)並びに一定の要件を満たした土地 【取得価格要件】 500万円以上(資本金により異なる) 【課税免除期間】 3年間	●「過疎地域持続的発展計画」の策定 本町全域が過疎地域となっており、第2次総合計画との整合性を図りつつ、その自立に向けて過疎対策の取組みを計画的に推進していくため、「市川三郷町過疎地域持続的発展計画」を策定する。 (平成28年4月から5カ年の「過疎地域自立促進計画」の改定版) 【計画期間】 令和3年度から令和7年度までの5カ年 今後それぞれの項目の中で、現状と問題点、その対策、事業計画に取組んでいく。	川崎充朗議員(3期目)より、病気のため辞職願が提出され、今議会で認められました。 秋山詔樹議員の辞職願は、議会会期外での提出のため議長が受理したことにより認められました。	●過疎地域自立促進基金条例の改正 「新過疎法」の制定に伴い、特別措置法の名称に合わせ、事業名等を変更
---	----------	--	---	---	--	---



令和 2 年度

決算認定

歳入総額 168 億 8366 万円
歳出総額 164 億 5048 万円
差引額 4 億 3318 万円

一般会計の貯金と借金

年度末	基金の残高	町債の残高
平成 30 年度	43億2605万円	132億3442万円
令和元年度	42億9951万円	148億3955万円
令和2年度	41 億9066万円	144億3821万円

町民 1 人あたりに使われたお金

科 目	主な用途	金額 (円)
総 務 費	交通・防災の安全対策、広報活動、庁舎の管理など	1 9 9 , 2 4 1
民 生 費	老人福祉・子育て支援、障がい者福祉など	1 6 5 , 1 6 2
衛 生 費	健康増進・疾病予防、生活環境、衛生など	7 7 , 2 8 1
公 債 費	借りたお金を返すための費用	7 2 , 3 5 3
土 木 費	道路の新設改修、河川の整備、町営住宅の管理など	6 2 , 6 0 9
教 育 費	学校教育環境の整備、障害学習施設の整備など	6 0 , 4 7 6
商 工 費	商工業振興など	3 2 , 7 0 6
農 林 水 産 業 費	農業や林業の振興と整備など	2 2 , 0 5 5
消 防 費	消防施設整備など	7 , 8 6 4
議 会 費	議会運営費など	4 , 3 7 0
災害復旧費ほか	災害復旧費、諸支出金	5 , 4 4 0
町民 1 人あたり額計 (15,407人 3月末現在)		7 0 9 , 5 5 8

令和2年度決算に基づく 財政健全化判断比率（財政指標）

	令和2年度 (%)	早期健全化基準 (%)
実質赤字比率	—	1 4 . 5 3
連結実質赤字比率	—	1 9 . 5 3
実質公債費比率	1 0 . 5 (前年比+0.6)	2 5 . 0
将来負担比率	1 3 3 . 8 (前年比+0.6)	3 5 0 . 0

*実質赤字比率、連結実質赤字比率については、赤字が生じないため「—」で表記。
*実質公債費比率とは、公債費（借入金返済額）を含む返済金合計が、どれだけ財政に負担をかけているかを表す指標。
*将来負担比率とは、町が将来支払う可能性のある負担合計が一般会計に占める比率。

会計別歳入・歳出一覧表

会 計 名		歳入総額	歳出総額
一 般 会 計		112億1383万円	109億3215万円
特別会計（17会計）	国民健康保険【事業勘定】	16億8065万円	16億5372万円
	国民健康保険【直営診療施設勘定】	6312万円	5851万円
	介護保 險	22億1545万円	21億5596万円
	訪問看護ステーション西八代	3514万円	3364万円
	簡 易 水 道 事 業	2億5395万円	2億4403万円
	公 共 下 水 道 事 業	10億5528万円	10億2083万円
	農 業 集 落 排 水 事 業	2968万円	2881万円
	温 泉 事 業	6095万円	5992万円
	歌 舞 伎 文 化 公 園 管 理	2163万円	1964万円
	後 期 高 齢 者 医 療	2億3163万円	2億3078万円
	財 産 区 な ど 7 会 計	2235万円	1247万円
特 別 会 計 計		56億6983万円	55億1832万円
一 般 会 計 ・ 特 別 会 計 の 合 計		168億8366万円	164億5048万円
公営企業会計	上水道事業【事業収支】	1億9063万円	1億6805万円

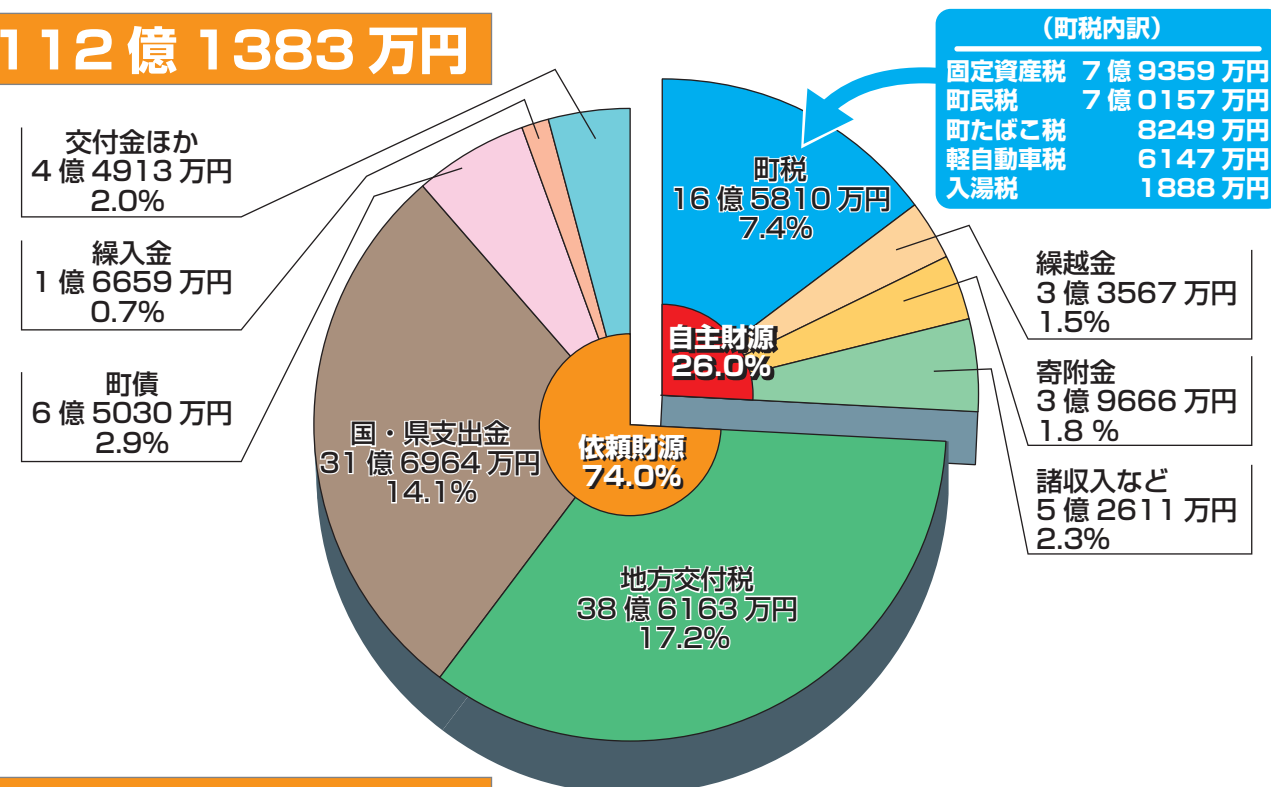
令和 2 年度決算の主な内容

一般会計の歳出決算は109億3215万円、特別会計の歳出決算は55億1832万円。一般会計・特別会計の歳出決算合計は164億5048万円となりました。
歳入決算合計は168億8366万円で、4億3318万円歳出決算を上回りました。

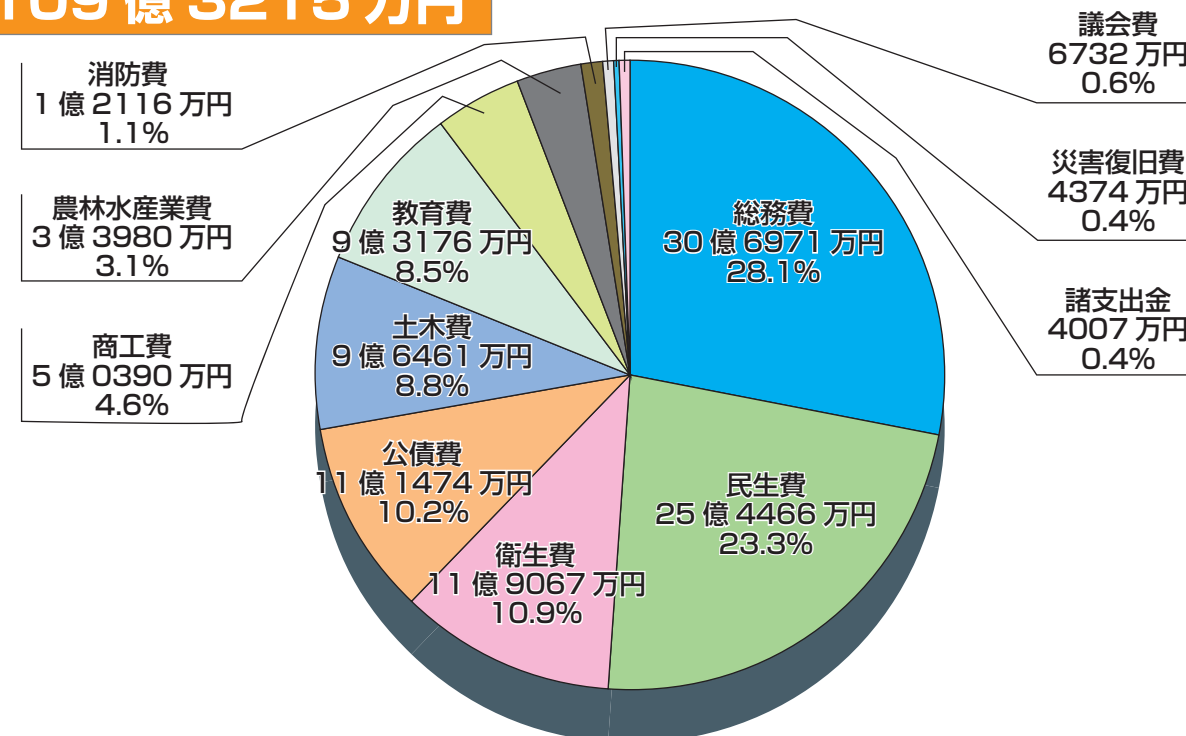
自主財源である町税は、前年比で4209万円（約2.5%）減少しました。ふるさと納税寄付金受入額は約3億9536万円と前年度から約7.9%の減でした。
地方債残高は前年比約4億円減少し、財政健全化判断比率は憂慮される基準値を下回る水準を維持しています。

一般会計

歳入 112 億 1383 万円



歳出 109 億 3215 万円



令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

No.	対象事業	事業費 (実績額)	財源内訳		
			交付金	その他 (国庫支出金)	一般財源
1	コロナに負けない心の絆商品券事業（第1弾）	162,073,131	162,060,000		13,131
2	コロナに負けない心の絆商品券事業（第2弾）	158,276,064	139,687,000		18,589,064
3	町内全世帯マスク配布事業	25,998,042	25,990,000		8,042
4	子育て世帯支援臨時給付金事業	19,854,308	19,850,000		4,308
5	中学校給食費無償化	15,043,790	15,040,000		3,790
6	新生児子ども子育て支援給付事業	7,007,186	7,000,000		7,186
7	大学生等学業継続支援事業	7,110,610	6,360,000		750,610
8	新型コロナ拡大防止・危機管理対応事業	6,209,739	5,670,000		539,739
9	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業	10,336,865	4,780,000	4,994,000	562,865
10	小児救急医療事業における市町村負担金事業	805,784	800,000		5,784
11	グリーンゾーン構想上乘せ補助金事業	1,332,000	1,180,000		152,000
12	放課後児童健全育成事業	580,135	580,000		135
13	公共施設We b会議対策事業	531,871	520,000		11,871
14	学校給食材料を事業者から購入した処分、キャンセルに係る経費補償	318,392	80,000	238,000	392
15	福祉避難所開設時 発電機等整備事業	3,162,060	3,000,000		162,060
16	公立学校情報機器整備事業（GIGA スクール）	30,012,224	29,730,000		282,224
	合 計	448,652,201	422,327,000	5,232,000	21,093,201

市川三郷町移住定住施策状況

町では移住定住促進のため各種制度を設けています。（町民も利用可能）

	事業名	概要	担当課
就業支援	移住支援金交付事業	東京圏から本町へ移住し就業・起業等した方へ交付	政策秘書課
	地域おこし協力隊事業	地域資源の発掘及び振興に関する活動等に従事	
	有害鳥獣防除用資機材補助事業	有害鳥獣防除資機材購入を補助	農林課
	空き店舗活用チャレンジショップ事業	商店等に存在する空き店舗を活用し、起業するときに補助	商工観光課
住宅関係支援	若者定住促進住宅補助金事業	夫婦いずれかが40歳以下の若者世帯が住宅を取得したときに補助	政策秘書課
	結婚新生活支援事業	夫婦の合計所得400万円未満・年齢ともに39才以下の若者世帯が賃貸住宅へ住むときに、住居費引越費用を補助	
	空き家バンク事業	空き家をお探しの方へ情報提供	まちづくり推進課
	空き家バンク登録利用促進事業	空き家バンクにて契約成立した物件に対し行う改修工事・家財処分を行う場合に補助	
子育て支援	結婚新生活支援事業	夫婦の合計所得400万円未満・年齢ともに39才以下の若者世帯が賃貸住宅へ住むときに、住居費引越費用を補助	政策秘書課
	交通安全対策事業	チャイルドシート購入の補助	防災課
	子育て支援医療費事業	18歳までの医療費を窓口無料	いきいき健康課
	地域子育て支援センター事業	育児中の保護者が気軽に相談できる場の提供	
	不妊治療助成事業	不妊治療に対する自己負担額の1/2を助成	
	子育て祝い金支給事業	小学校入学時1人につき20,000円	
	多子世帯子育て支援	小学校入学時に入学する子が第3子の時は30,000円、第4子以降は50,000円を子育て祝い金に追加	
	保育園児・幼稚園児・児童・生徒の段階的な給食無償化事業	・公立保育所給食無料 ・私立保育所等においては月1,000円助成	保育課
		・管内小学校に通う町内在住の児童給食無料 ・管内中学校に通う町内在住の生徒給食30円の負担軽減	教育総務課

町教育委員会は、改正地方教育行政法（平成20年4月施行）に基づき、教育委員会事務の管理及び執行状況について点検及び評価（5人の教育委員による自己評価）を行い、報告書を作成しました。
議会に報告するとともにホームページ等で公表します。

令和2年度令和3年9月2日市川三郷町教育委員会

市川三郷町教育委員会の事務の管理・及び執行の状況の点検及び評価表

項 目	観 点	評価の平均値	
		令和2年度	令和元年度
ふるさとキャリア教育の充実	1 ふるさとに誇りを持ち、将来の生き方の基盤となるよう地域の自然や歴史、人物、文化、伝統産業、特色ある産業などり学習を積極的に進めているか。	4.0	3.4
学校教育の充実	1「生きる力」を育む適切な教育課程の実施・評価・改善を推進しているか。	4.2	4.0
	2「確かな学力」を育む指導・評価を推進しているか。	4.0	4.2
	3 生徒指導の充実を推進しているか	4.0	4.0
	4 体育・スポーツ及び健康・安全に関する基礎基本となる資質能力の育成を推進しているか	3.6	3.6
	5 外国語教育の推進に努めているか。	4.4	4.4
	6 学校・家庭・地域との連携と協働活動を推進しているか。	4.2	4.2
	7 健康安全指導の充実に努めているか。	4.0	4.0
	8 安全・安心な給食の提供に努めているか。	4.2	4.0
生涯学習・スポーツの推進	1 公民館活動の支援は充実しているか。	3.6	3.6
	2 図書館事業は充実しているか。	4.4	4.0
	3 各種講座は充実しているか。	3.8	4.0
	4 スポーツ施設の整備充実に努めているか。	4.2	4.2
	5 スポーツ推進委員の連携・協働の強化を図っているか。	3.2	3.4
	6 スポーツ愛好者の底辺拡大に努めているか。	3.2	3.2
	7 スポーツの指導者育成に努めているか。	3.2	3.4
	8 青少年の健全育成に努めているか。	4.0	4.0
文化・芸術の振興	1 文化・芸術に触れる機会の推進に努めているか。	3.8	3.6
	2 文化・芸術活動への支援及び助成に努めているか。	4.0	3.8
	3「本物」に触れる機会の提供に努めているか。	3.0	3.2
地域・伝統の継承	1 伝統芸能・技能の保護に努めているか	4.0	3.8
	2 文化財の保護と保存の推進に努めているか。	3.4	3.4
教育委員会及び事務局	1 教育委員会の会議の運営改善に努めているか。	4.0	4.0
	2 企画、指導、管理は適切か。	4.0	4.0
	3 人事や組織の改善に努めているか。	4.0	3.8
	4 学校等の施設の充実に努めているか。	4.2	4.4
国際交流の推進	1 国際交流の為の語学力強化の推進に努めているか。	4.0	4.0
	2 異文化理解の推進に努めているか。	3.0	3.6
	3 姉妹都市との派遣交流の推進に努めているか。	3.4	4.4
総 平 均 値（上記29項目の評定の平均値）		3.8	3.8

※「評定の平均値」は各教育委員が上記29項目について5段階絶対評価（5：極めて満足である 4：満足である 3：普通である 2：不満である 1：極めて不満である）で、評定したものの平均値です。



常任委員会 報告

質疑の一部を
要旨のみ掲載します

総務厚生常任委員会

開催日
9/7

過疎地域持続的発展計画

問 自治公民館新設の計画が令和4年度以降に無い理由は。

井上政策秘書課長 まだ具体的な要望がなく事業化の時期や費用が不明なため。計画を見直す際に対応していく。

問 買い物弱者への対策として交通手段や移動販売などのニーズの把握が必要なのは。

政策秘書課長 今後実態把握に努め、計画への反映も検討する。

***キャッシュレス決済**
現金を使わずに電子的に行われる決済(支払い)手段。クレジットカードやプリペイドカード、電子マネー、QRコード、スマホ決済など。

地域商店応援キャッシュレス決済事業

問 *キャッシュレス決済が数あるなかポイント還元対象がペイペイの理由は。

政策秘書課長 全国シェア約50%と最多であるため経済効果を見込んだ。

問 対象期間は。

政策秘書課長 *12月～1月の2カ月間である。

***同様の県によるペイペイ還元事業と重なるため、2月～3月に変更。**

問 ペイペイ還元の想定利用者数と町内の取扱い店舗数は。

政策秘書課長 利用者は4000人。取扱店は9月1日時点で65軒、事業開始時に95軒の見込み。

問 ペイペイに不慣れな高齢者等への配慮も必要では。

政策秘書課長 商品券事業で町民全体への支援を考えている。

衛生費(新型コロナ関連)

問 酸素濃度測定器や酸素ボンベなどの機器を準備する計画は。

望月いきいき健康課長 県予算での配備計画はあるが、パルスオキシメーターなど簡易的な機器は既に避難所ごと配備している。

国民健康保険特別会計

問 特別会計の財政調整基金の残高は。

丹沢町民課長 残高は無く不足分は一般会計からの繰入金にて補填している。

問 今後の経営方針は。

町民課長 住民健診率の向上やジェネリック医薬品の普及促進などを積極的に実施し、国保会計への負担軽減と基金への積立もできるような努力していく。

令和2年度一般会計・特別会計歳入歳出決算認定

問 令和3年4月2日以降に生まれた新生児に対する支援金の給付計画は。

政策秘書課長 国の第4次交付金の確定後に検討する。

問 つむぎの湯の指定管理者制度導入の進捗は。

いきいき健康課長 昨年度は冷暖房工事等の大規模改修、今年度は感染対策をしながらの営業となったため募集する状況になく、タイミングを見極めて進める。

教育土木常任委員会

開催日
9/9

商工費

問 「心の絆スーパープレミアム商品券」の購入方法は。

塩沢商工観光課長 10月1日に町に住民票のある方を対象として、各家庭に購入引き換え券を郵送する。

問 販売場所である町内郵便局へ行けない町民への対応は。

商工観光課長 家族の代理購入なども検討している。

問 配布型でなく、購入型にした理由は。

商工観光課長 今回は消費者だけでなく、まず販売不振に陥っている、商店の活性化にスポットをあてた対策とした。

教育費

問 新自治公民館建設に、過疎対策事業債以外に一般財源を充当している理由は。

森川生涯学習課長 建物の外構部分は過疎対策事業債の対象外となる可能性が高いため。

安全安心対策費

問 町が管理している防犯灯のLED化の状況は。

林防災課長 蛍光灯の交換時期をみながら随時交換していく。



コミュニティバス運行費

問 より利便性を高めるための運行ダイヤの見直しの検討状況は。

防災課長 身延線のダイヤ改正に合わせて、公共交通会議で検討していく。

災害復旧費

問 町内での近年の大きな災害箇所は。

立川土木整備課長 一昨年の町道鴨狩共和線(六郷)の崩落が大きな規模だった。

体育施設管理費

問 三珠農村広場夜間照明設備LED化の工事の概要は。また、他の体育施設のLED化の状況は。

中央通り線拡幅工事物件等補償費

問 事業の概要は。

土木整備課長 芦川橋の架け替えに伴い、旧進清軒交差点のカーブをなだらかに改良する為の取り壊しである。

森川生涯学習課長 水銀灯の製造中止に伴い、支柱6本の投光器96台をLED化するもの。
他の社会体育施設10施設(市川大門総合グラウンド、富士見スポーツ公園野球場等)は令和9年度までに順次LEDに改修する予定。
費用試算2億円のうち1億円はtotalo(スポーツ振興くじ)資金を活用する。

コロナ禍対策としての今後の町民支援策は ——プレミアム付商品券販売と キャッシュレス決済方式での支援を行う——

いちのせ だし
一瀬 正 議員

《質問項目》

1. コロナ感染が拡大する中での町の支援方策は
2. 加齢性難聴者の補聴器購入への補助制度を
3. 小さな側溝を修繕するため予算の増額計上を
4. 消防団員の報酬及び費用弁償の引上げを
5. 小中学校のトイレに生理用品配備を
6. 小中学校における英語専門補助教員の実状と増員の方針は
7. *会計年度任用職員の採用及び職務内容は

***会計制度任用職員**
臨時・非常勤職員の適正な任用・勤務条件を確保するため創設された制度。
令和2年4月施行。



《質疑概要》

問 コロナ禍対策として、町民支援策の検討を。

町長 更なる支援策として、町内の商店・事業所・町民を応援し、地域での消費喚起や経済の活性化を目的として、プレミアム付商品券販売事業と非接触型の地域商店応援キャッシュレス決済事業を本議会に提案している。

問 65歳以上の加齢性難聴者を対象とする補聴器購入の町補助制度の創設を。

町長 現在は、国の補装具費支給制度により、身体障害者手帳を所有する聴覚障害者等を対象に補聴器を含めた補装具の購入または修理費の一部を補助している。今後も引き続き国の制度を活用し、町独自制度については検討する。

問 側溝等の小規模修繕工事などの緊急対応を可能とするための予算計上を。

町長 過去の大規模災害時の反省を受け、国では平成29年に災害時受援計画に関するガイドラインを公表し、各自治体に「受援計画」の策定を求めている。特に*プッシュ型支援対応のためには、受入体制構築が重要である。本町での計画策定予定は。

《質問項目》

1. 災害時の物的支援・人的支援受入れの「受援計画」策定について
2. *市川手漉き和紙夢工房」の更なる活性化に向けて

***市川手漉き和紙夢工房**
市川手漉き和紙は千年の歴史を持つが、現在手漉き和紙職人はやまなしの名工である豊川秀雄氏一人。平成28年度から町、商工会、和紙組合で後継者育成事業を開始。
令和2年3月に工房が完成。



「夢工房」 市川大門北線通りレストラン「ニューポート」前

町長 県内では9市町村が策定済。本町は令和4年9月の策定を目指す。

***プッシュ型支援**
国が被災自治体の要請を待たずに、必要と見込まれる物資を被災自治体物資拠点へ緊急輸送する。

問 甲府市では、人的支援受入れの役割分担として「災害ボランティアは『市社会福祉協議会』を窓口・受入れ主体とする」としている。本町での考え方は。

林防災課長 基本的には甲府市と同様である。現在町

町長 地区要望や過年度の執行状況を考慮し2025万円を予算計上している。今後は更に精査し、適正な予算計上や迅速な現場対応と安全性確保に努める。

問 消防団員の報酬及び出勤手当などの引上げによる処遇改善の検討は。

町長 消防団員は地域の安全・安心の確保のために活動する非常勤特別職の公務員であり、地域の消防防災体制の中核的役割を担っている。報酬等の引上げは、来年4月の施行を目指す。

問 小中学校トイレに生理用品を配置している自治体が増えている。本町での対応は。

教育長 学校保健室には生理用品を常備している。今年4月に生理の貧困対策として改めて小中学校に配布した。全校でトイレへの設置を予定しており、既に8校設置した。

問 峡南5町は山梨大と防災をテーマとした包括協定を締結した。協定の概要は。

井上政策秘書課長 峡南5町は少子高齢化、過疎等共通な課題を抱えており、山梨大との連携協議により地域の活性化を目指す。まず優先度の高い地域防災をテーマとし、この秋発足の連携推進協議会で協議する。

問 「市川手漉き和紙夢工房」では現在女性2名が技術習得に懸命に取り組んでいる。後継者育成事業の継続的な事業推進と一層の活性化のためには町の積極的な関わりが不可欠である。今後の取組み方針は。

町長 これまで約80名の紙漉き体験を受入れた。引き続きはがき、卒業証書、名刺などの製品作りに取り組む。商品開発や販路の開拓

問 小学校の英語教育推進のための専門補助教員配置の実状と増員の方針は。

町長 本町は平成27年度から3年間文科省の英語教育強化地域拠点事業の指定を受け、英語教育の研究を行った。平成30年度からは、県から英語専科教員が1名配置されている。町ではALT(外国語指導助手)を全校に配置している。今後もALTを配置し充実した英語教育に取り組む。

問 会計年度任用職員の職務内容等は。

町長 職務内容は、事務補助、保育業務、図書館司書等多岐に亘る。勤務時間は週5日・7時間半/日を基本とするが、職種により異なる。報酬は給料表を適用し、昇給もある。年度毎の任期であり、採用は毎年度面接等により選考する。総務省の事務処理マニュアルに基づく待遇となっている。

問 昨年度、夢工房の設備充実をテーマとした*クラウドファンディングが成立した。設備の設置予定は。

塩沢商工観光課長 成立を受け、大型版の和紙を制作する縦60cm、横90cmの漉き船が完成した。現在付随する備品を整備中。今年度中に配備予定である。

***クラウドファンディング**
インターネットを介して不特定多数の人々から少額ずつ資金を調達する。

問 青洲高校との連携を。

商工観光課長 峡南地域学での町伝統産業の講演などを行った。和紙の学習会開催や生徒との意見交換会等により連携を図る。

災害時の支援受入れの町「受援計画」策定予定は ——来年9月の策定を目指している——

たんだわ たかし
丹澤 孝 議員

ヤングケアラーへの支援を どのように進めるのか

—関係機関と連携して 早期発見できるよう取り組む—

さいとう みさ
齋藤 美佐 議員

《質問項目》

- 1、*ヤングケアラーの認識と今後の支援について
- 2、高齢者の外出サポートについて
- 3、防災に強いまちづくりにについて

《質疑概要》

問 ヤングケアラーの本町の現状の認識と実態把握は。

教育長 学習権を含む人権を守るための重要な問題である。県の調査を基に、アンケートの実施など小さな変化を見逃さず情報を共有しながら実態把握に努める。

問 電話などの支援体制は。

教育長 担任やスクールカウンセラー等に相談できる体制がある。県の相談窓口の利用を促しながら、一人ひとりに応じた支援に取り組む。

問 町LINEの活用は。

相川教育総務課長 厚労省ホームページにてLINEの相談体制も構築されているが町のLINE利用も検討していく。

問 教職員と*スクールソーシャルワーカーとの連携は。

教育長 峡南教育事務所に2名のを配置。病院や学校、家庭、行政を結ぶ役割を担っており、相談や支援、指導を受けながら対応を行っている。

問 教員へのヤングケアラーに関する研修会実施の考えは。

教育総務課長 県教委での研修会に生徒指導教諭が参加した。町主催については関係機関と相談しながら検討していく。

問 高齢者の外出サポートとして、運転免許自主返納者に特化した支援策は。

町長 特化した支援はないが、75歳以上はコミュニティバスが無料。88歳以上にタクシー券を配布している。

問 国の公共交通確保維持改善事業を取り入れて、ワクチン接種時の送迎ルートに外出サポートを展開しては。

町長 現実には厳しいが町の交通施策全体の問題と捉え、公共の交通網の整備等と連携し、検討していく。

問 *フェーズフリーに対する町の見解は。

町長 理にかなった考え方である。どのような取り組みができるか研究し、フェーズフ

リーなまちづくりを目指していききたい。

問 液体ミルクもフェーズフリーだが、災害備蓄品としての検討は。

林防災課長 *ローリングストックも考えながら確保できるように進める。

問 地域防災リーダー養成講座で、フェーズフリーの考え方を学習メニューに取り入れては。

防災課長 今後の講習のメニューに加えていく。

問 新ごみ処理施設にもフェーズフリーの視点を。

丹沢生活環境課長 国の指導に則り災害時の防災拠点として検討されていく。



《質問項目》

1. みんなでつくる*地区防災計画について
2. 学区ごとの少子化対策について

《質疑概要》

問 地区防災計画は住民発意の自発的な作成を推奨する制度だが、町内の策定状況は。

町長 まだ策定例はない。今後日程は未定だが、意識調査や説明会などを実施し、まずは機運を高めたい。内閣府による作成ガイドラインを基に、モデル地区の取り組みも参考にして素案の作成から支援する。

問 策定後のフォローや防災意識の定着の方策は。

町長 訓練等で検証しPDCAサイクルを実践して、体制づくりやモチベーション維持を模索する。

問 自主防災組織の数と組織率は。

林防災課長 区や組ごと三珠に18、市川に128、六郷に20の全行政区に組織されている。組に入っていない方もおり、人数ベースでは把握できていない。これを機会に加入を促したい。

問 防災リーダーらの人数と災害時の連携体制は。

防災課長 町の防災リーダーと甲斐の国防災リーダー178名おり、地区別では三珠に32名、市川に89名、六郷に57名。うち女性は45名で25%である。一昨年の台風19号の避難所の開設時には防災リーダーらと可能な範囲で連携した。

問 本町の人口は近隣町と比較して穏やかな漸減に留まっているが、地区ごとに課題の顕在化がみえる。管内小学校の数年後の推計児童数は。

町長 本年・3年後・6年後の、現人口から推計される全校児童数は次の通り。
上野小 118→123→112人
大塚小 26→33→49人
市川小 307→305→266人
市川南小 37→42→44人
市川東小 14→7→2人

六郷小 106→78→57人
計 608→588→530人
対策を講ずれば推計以上へと改善されると思う。

問 市川東は9年前の7人に比べ施策の成果がみられるが、六郷は9年前146人からの減少が加速している。若者向け定住住宅など、子育て世代の減少地区への施策は。

町長 まずは雇用の創出として、花伊電線跡地の企業誘致にむけ周辺道路を整備し、大型車両通行に対応する。先日静岡まで開通した中部横断道六郷IC周辺開発は、これまで静岡の数社から問い合わせがあり、引き続き重点的に進める。

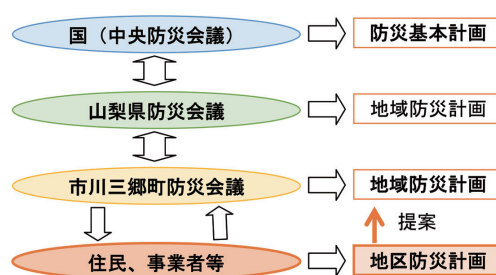
問 地元の新社会人や移住希望の若者向けの賃貸アパートの検討は。

政策秘書課長 *PFI方式での定住促進住宅など、六郷IC周辺開発業者に働きかけ、今後六郷地区の宅地開発を探りたい。

地区防災計画の作成に町の後押しを

—自助・共助の取組みを進めるために支援する—

かさい たつお
笠井 辰生 議員



*PFI方式
民間資金を活用した公共施設整備。

*地区防災計画
国の「防災基本計画」に基づく町の「地域防災計画」に対し、地域コミュニティの共助による自発的な防災計画。災害対策基本法が改正され、推奨されている。

審議結果 第3 回定例会（9月2日～15日）

報告 2件		
令和2年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率		
教育委員会の事務の管理・執行状況の点検及び評価		
専決処分の承認 1件		
手数料条例中改正	承認	全会一致
条例の制定 1件		
過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例制定		
	可決	全会一致
条例の改正 1件		
過疎地域自立促進基金条例中改正	可決	全会一致
補正予算 6件（令和3年度）		
一般会計補正予算（第5号）（第6号）	可決	全会一致
国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	全会一致
介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	全会一致
簡易水道特別会計補正予算（第2号）	可決	全会一致
歌舞伎文化公園管理特別会計補正予算（第2号）	可決	全会一致
認定 2件（令和2年度）		
一般会計・特別会計歳入歳出決算	認定	賛成多数
上水道事業会計決算	認定	全会一致
契約の締結 3件		
軽四デッキバン小型ポンプ積載消防自動車購入契約の締結	可決	全会一致
3.5t未満CDー1型消防ポンプ自動車購入契約の締結	可決	全会一致
R3宮原川支流改修工事請負契約の締結	可決	全会一致
請願 1件		
加配定数の振り替えによらない小学校三十五人学級の実施、中学校での三十五人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願		
	採択	全会一致
その他の議案等 7件		
区域外における公の施設の設置に関する協議事項の一部を変更する協議	可決	全会一致
過疎地域持続的発展計画の策定	可決	全会一致
教育委員会委員の任命	同意	全会一致
教育委員会委員の任命	同意	全会一致
加配定数の振り替えによらない小学校三十五人学級の実施、中学校での三十五人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出		
	可決	全会一致
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方財源の充実を求める意見書の提出	可決	全会一致
川崎充朗議員辞職	許可	全会一致
選挙 1件		
峡南衛生組合議会議員の選挙		

審議結果 第1 回臨時会（10月8日）

条例の改正等 2件		
町長久保眞一君の退職	同意	全会一致
町長、教育長の給与及び旅費条例中改正	可決	全会一致

人事

●教育委員会委員

渡邊 久氏（市川大門）
新
今村 孝男氏（市川大門）
再

討論

◆令和2年度国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

（反対）一瀬正議員

国民健康保険税は国庫補助金の削減で高騰し、介護保険料は制度改悪で負担が増した。後期高齢者医療制度は年齢差別であり、国民の願いに逆行して高齢者を苦しめている。

（賛成）齋藤美佐議員

国民健康保険制度は安定・公平・適正化が図られ適切。介護保険制度は地域包括ケアシステムを推進し、後期高齢者医療制度は支え手の暮らしを守るためにそれぞれ必要。

（賛成11 反対1 欠席1）

請願

●加配定数の振り替えによらない小学校三十五人学級の実施、中学校での三十五人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための

請願

請願人

町PTA協議会

会長 大野

町公立小中学校長会

会長 岸本 貴志

町公立小中学校教頭会

会長 岩井ゆかり

県教職員組合峡南支部東部班

班長 大木 貴仁

紹介議員

笠井 辰生

三神 貞雄

次回定例会は令和3年12月に予定されています。

※町のホームページから議会本会議の会議録の閲覧ができます。検索機能もあり便利です。ぜひご利用ください。

◆お問い合わせ

議会事務局 TEL 055-272-1108



組合議会の報告

峡南広域行政組合

第1 回臨時会 7月28日

提出議案は、専決処分の承認1件、一般会計補正予算1件で、いずれも原案どおり承認、可決されました。

専決処分の承認

歳入歳出にそれぞれ160万6千円を追加し、歳入歳出の予算の総額を2億5069千円とする。

内容は市川三郷町地内芦川橋りょう架け替えに伴う光ケーブル添加設計業務委託料を追加するもの。

一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ1036万7千円を追加し総額13億7727万円とするもので、歳入は前年度繰越金であり、歳出は組合施設整備の検討に伴う適地調査と候補地の不動産鑑定評価をするための費用を追加するもの。

（報告 村松武人）

峡南医療センター企業団

第2 回定例会 8月27日

提出案件は認定1件で、原案どおり認定されました。

令和2年度会計決算認定は以下のとおりです。

収益決算額は、49億7556万円。費用決算額は、46億4311万円。当年度純利益は、3億3244万円となりました。

3年連続の黒字決算。

（報告 松野清貴）

●病院

・市川三郷病院
・富士川病院

●介護老人保健施設

・ケアセンターいちかわ
・サンビュウふじかわ

峡南衛生組合

川崎充朗議員の辞職に伴い、町からは後任に小川好一議員を選任しました。また、小川議員は、組合の川崎議長の後任として議長に就任しました。

●軽四デッキバン小型ポンプ積載消防自動車購入契約の締結（指名競争入札）
・（有）中村ポンプ工作所
・720万5000円



【第8分団第2部（八之尻地区）配備
・運転手を含め4人車内乗車可能】

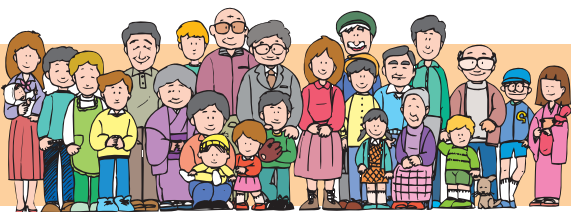
●3.5t未満CDー1型消防ポンプ自動車購入契約の締結（指名競争入札）
・（有）中村ポンプ工作所
・2013万円



【第9分団第1部（六郷地区岩間）配備
・普通免許対応車】

●令和3年度宮原川支流改修工事請負契約の締結（指名競争入札）
・（株）山勇工業
・5824万5000円

みんなのページ



私たちのサロンは、平成 28 年 7 月に開設し、今は年に 5 回ほど農道に植えられた牡丹のせん定、草取りなどを行い、皆様に色鮮やかな花を楽しんでいただいています。活動後のティータイムのおしゃべりも格別です。社協による認知症予防法などのお話もあります。

コロナ終息次第皆様と楽しい一時を過ごせることを楽しみに、皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 時期に応じて
場 所 上野コミュニティセンター (三珠)

参加費 無料
代表者 内池友春、砂田京子

上野本村シニアクラブ「寿サロン」



町の木



さくら

日本の象徴でもある「さくら」は町内各所に名所があり、多くの人に親しまれています。



りんどう
(町ホームページより)

町の花

可憐な花の「りんどう」は根・茎とも丈夫で、表面の美しさより内に秘める美しさを象徴。これからの市川三郷町の発展を若者に期待し根強い街づくりを願うものです。

「笹りんどう (笹竜胆)」は「りんどう」の別称であり、りんどうの葉が笹に似ていることからの名前ですが、植物名としてより、家紋として有名です。鎌倉幕府を樹立した源頼朝の家紋と言われており、「勸進帳」などの歌舞伎でも源氏を表現するものとされています。

甲斐源氏発祥の地である源氏ゆかりの地として、「笹りんどう」が市川高校などの校章としても制定されています。

「源頼朝が狩りの時に乙女 (のちの妻、北条政子) からりんどうを捧げられ、その後頼朝と政子に縁のあるりんどうが源氏の家紋とされた」などの説があるようです。



市川高校校章

編集後記

コロナ禍で迎えた2年目の学園祭シーズン。9月19日の南翔祭は、県の特別要請と台風14号の影響で2度の延期を経た実施でした。

おしゃべりしながら給食を食べたい! 会話の少ない日常: コロナ禍で学校生活は大きく変わりました。

生徒たちは学園祭に向けて、コロナで押さえつけられた思いを演劇や体育の練習にぶつけてきたのではないのでしょうか。

一生懸命に取り組み、本番を迎えた事は色褪せる事はないでしょう。

ウイズコロナの時代に健気に頑張る子どもたちに、心からエールを送ります。

(記 齋藤 美)

議会広報編集特別委員会

委員長 小川 好一
副委員長 丹澤 孝
委員 秋山 豊彦
齋藤 美佐